

入札説明書

令和元年札幌市告示第 6124 号に基づく入札等については、札幌市契約規則、札幌市物品・役務契約等事務取扱要領その他関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

1 告示日

令和元年 11 月 5 日

2 契約担当部局

〒060-8611 札幌市中央区北 1 条西 2 丁目

札幌市経済観光局観光・MICE 推進部観光・MICE 推進課推進係

(電話 011-211-2376 担当：三浦)

3 入札に付する事項

(1) 借受件名及び数量

ファイルサーバー 一式

(2) 借受件名の特質等

仕様書による

(3) 借受期間及び納入期日

ア 借入期間 令和 3 年 2 月 1 日～令和 8 年 1 月 31 日

本調達は、地方自治法第 234 条の 3 に基づく長期継続契約のため、契約を締結する日の属する年度の翌年度以降において、本調達に係る予算の減額又は削除があった場合には、契約を解除することがある。

イ 納入期日 令和 3 年 1 月 29 日

(4) 借受場所

〒060-0001 札幌市中央区北 1 条西 2 丁目

札幌市経済観光局観光・MICE 推進部観光・MICE 推進課

(5) 入札方法

月額で行う。なお、落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の 10% に相当する額を加算した金額をもって落札金額とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の 110 分の 100 に相当する金額を入札書に記載すること。

4 入札参加資格

(1) 地方自治法施行令第 167 条の 4 の規定に該当しない者であること。

(2) 平成 30～32 年度札幌市競争入札参加資格者名簿（物品・役務）において、業種が大分類「一般サービス」、中分類「物品賃貸業」に登録されているものであること。

(3) 会社更生法による更正手続開始の申し立てがなされている者又は民事再生法による再生手続開始の申し立てがなされている者（手続開始の決定後の者は除く。）等経営状態が著しく不健全な者でないこと。

(4) 札幌市競争入札参加停止等措置要領の規定に基づく参加停止の措置を受けている期間中でないこと。

- (5) 事業協同組合等の組合がこの入札に参加する場合は、当該組合等の構成員が構成員単独での入札参加を希望していないこと。
- (6) 仕様書に示す適合品以外の同等品で入札する場合に、物品請求課で確認した同等・規格確認書を提出できる者であること。
- (7) 物品請求課の必要に応じて、メーカーが発行する出荷引受書又は品質保証書を提出できる者であること。
- (8) 告示日を起点とした過去2年間において、本市その他の官公庁と同種(ファイルサーバーの複数年借受)契約の履行実績が複数回あること。

5 入札書の提出場所等

- (1) 契約条項を示す場所、入札説明書を交付する場所及び問合せ先
上記2に同じ。

- (2) 入札書の受領期限および提出場所

令和2年11月18日(月)10時00分

札幌市経済観光局観光・MICE推進課(札幌市中央区北1条西2丁目札幌市役所15階)

- (3) 開札

入札終了後直ちに上記(2)の場所にて行う。

- (4) 入札書の提出方法

ア 入札書は別紙2の様式にて作成し、1通のみ作成すること。

イ 持参する場合は、封筒に入れ封印し、その封皮に氏名(法人の場合はその名称又は商号)、開札日時及び調達件名を記載し、上記2あてに提出期限までに提出すること。

ウ 送付する場合は、二重封筒とし、入札書を入れる封筒はその封皮に氏名(法人の場合はその名称又は商号)、開札日時及び調達件名を記載すること。外封筒には入札者の氏名(法人の場合はその名称又は商号)を記載すること。

また、代理人が入札する場合にあつては、委任状(別紙3)は入札書と同封せず外封筒に入れて送付すること。

なお、電報、ファクシミリ、電話その他の方法による入札は認めない。

エ 入札者は、提出した入札書の修正、再提出、追加又は撤回をすることができない。

- (5) 仕様等に対する質問及び回答

- ア 提出期限

令和2年11月13日(金)

※ 8時45分から17時15分までの間に提出すること。

- イ 提出先

上記2の契約担当部局

- ウ 提出方法

別紙4により、書面による持参、送付又はメール(kanko@city.sapporo.jp)により提出すること。

- エ 注意事項

メールにより質問を行う場合は、件名を「(質問) ファイルサーバー借受_会社名」とすること。

- オ 回答書の閲覧

令和元年 11 月 13 日（金）以降、上記 2 にて閲覧に供するとともに、ホームページ（札幌市「札幌の観光行政」）に掲載する。

(6) 入札の無効

本説明書に示した競争参加資格のない者のした入札、入札に関する条件に違反した者のした入札その他札幌市契約規則第 11 条各号の一に該当する入札は無効とする。

(7) 入札の延期等

次のいずれかに該当したときは、当該入札を延期し、中止し、又はこれを取り消すことがある。

ア 入札者が相連合し、又は不穩の挙動をする等の場合であって、競争入札を公正に執行することができない状態にあると認められるとき

イ 天災その他やむを得ない事情が発生した場合であって、競争入札を公正に執行することができない状態にあると認められるとき

ウ 調達を取りやめ、又は調達内容の仕様等に不備があったとき

(8) 代理人による入札

ア 代理人が入札する場合には、入札書に競争入札参加資格者の氏名又は名称及び住所並びに代理人であることの表示、及び当該代理人の氏名を記入して押印（外国人の署名を含む。）をしておくとともに、入札時に委任状（別紙 3）を提出しなければならない。

イ 入札者又はその代理人は、本調達に係る入札について他の入札者の代理人を兼ねることができない。

(9) 開札

ア 開札は、入札後直ちに上記(2)の場所において、入札者又はその代理人を立ち合わせて行う。

イ 入札者又はその代理人は、入札時刻後においては、入札場に入場することはできない。

ウ 入札者又はその代理人は、入札場に入場しようとするときは、入札関係職員の求めに応じ競争参加資格を証明する書類、身分証明書又は入札権限に関する委任状(別紙 3)を提示しなければならない。

エ 入札者又はその代理人は、入札執行職員又はその補助者が特にやむを得ない事情があると認めた場合のほか、入札場を退場することができない。

オ 開札をした場合において、入札者又はその代理人の入札のうち、予定価格の制限の範囲内の価格の入札がないときは、再度の入札を行う。なお、再度入札の回数は、原則として 2 回を限度とする。

6 入札手続等

(1) 入札保証金 免除

(2) 契約保証金 要

契約を締結しようとする者は、契約金額の 100 分の 10 に相当する額以上の契約保証金又はこれに代える担保を、落札決定の日の翌日から起算して 5 日後（5 日後が土曜日、日曜日及び休日の場合は翌開庁日）までに、納付しなければならない。なお、指定期日までに納付がなかった場合には、落札決定を取り消すと同時に、札幌市競争入札参加停止等措置要綱の規定に基づく参加停止の措置を行う。

ただし、札幌市契約規則第 25 条各号の一に該当するときは、契約保証金を免除することがある。

(3) 入札者に要求される事項

ア この一般競争入札に参加を希望するものは、一般競争入札参加資格確認申請書（別紙 5）を上記 4 に掲げる競争入札資格を有することを証明する書類を添付の上、令和 2 年 11 月 18 日（水）10 時 00 分までに提出しなければならない（送付の場合は、必着のこと）。また、当該書類に関し説明を求められた場合は、それに応じなければならない。

イ 入札参加者は、本入札説明書、仕様書、契約書案等について、疑義がある場合は、関係職員に説明を求めることはできるが、入札後は、これらの不明を理由として異議を申し出ることはできない。

(4) 落札者の決定方法

ア 落札者の決定

札幌市契約規則第 7 条の規定に基づき作成された予定価格の制限の範囲内で、最低の価格をもって入札（有効な入札に限る。）した者を落札者とする。

イ 同額抽選

落札候補者となるべき同価の入札をした者が 2 人以上あるときは、直ちに、当該入札者にくじを引かせて落札候補者の審査の順位を決定するものとする。この場合において、当該入札者又はその代理人がくじを直接引くことができないときは、これに代えて、当該入札事務に関係のない職員がくじを引くものとする。

(5) 落札の取消し

落札者が次のいずれかに該当するときは、当該落札を取り消すものとする。

ア 契約の締結を辞退したとき、又は指定した期日内に契約を締結しないとき。

イ 契約保証金の納付義務のある者が、指定する期日までに契約保証金の納付を行わなかったとき。

ウ 入札に際し不正な行為をしたと認められるとき。

エ その他入札に際し入札参加の条件に欠けていたとき。

(6) 契約書の作成

ア 競争入札を執行し、契約の相手方を決定したときは、原則としてその 5 日後までに契約書を取り交わすものとする。ただし、契約保証金の納付義務がある場合は、その納付が確認された後とする。

イ 契約書を作成する場合において、契約の相手方が遠隔地にあるときは、まず、その者が契約書の案に記名押印し、更に札幌市長が当該契約書の案の交付を受けてこれに記名押印するものとする。

ウ 上記イの場合において札幌市長が記名押印したときは、当該契約書の 1 通を契約の相手方に送付するものとする。

エ 札幌市長が契約の相手方とともに契約書に記名押印しなければ、本契約は確定しないものとする。

㉞ 入札参加資格が認められなかった者に対する理由の説明

入札参加資格が認められなかった者は、本市に対して入札参加資格が認められなかった理由について、原因となった事実を知り、又は合理的に知り得たときから 10 日以内（札幌市の休日を守る条例に定める休日を除く。）に、次に従い、書面（様式は自由）により説明を求めることができる。

ア 提出場所

上記2に同じ。

イ その他

提出は持参することにより提出するものとし、送付又は電送によるものは受け付けない。

(8) 各種問合わせ先

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 15階

札幌市経済観光局観光・MICE推進部観光・MICE推進課推進係

電話：011-211-2376 担当：三浦

メールアドレス kanko@city.sapporo.jp

※ 各種質問は、告示の日から令和2年11月13日（金）17時15分までに別紙4により書面による持参、送付又はメールにより送信すること